

記者発表資料	
令和7年7月4日	
担当課 (担当)	観光・ジオパーク推進課 平井・西村・森田
電 話	30-8291 (内線 7531)

鳥取砂丘周辺二次交通対策に向けた実証事業について

1. 観光シェアサイクル実証事業について

近年、豊かな自然の中で周遊観光を楽しむサイクルツーリズムの機運が高まっており、鳥取市でも電動自転車を活用した観光を推進するため、県内では初となるアプリを使っていつでも利用・返却が可能なシェアサイクルの導入を見据えた実証事業を行います。

観光二次交通の充実を図り、鳥取砂丘や中心市街地等の周遊性の向上を目指します。

(1) 期間

令和7年8月1日(金)(予定)～11月30日(日) ※24 時間利用可能

(2) 自転車台数

18台(電動アシスト自転車: 通常タイプ12台+スポーツタイプ6台)

(3) 料金

車種	基本料金	最初の 30 分	延長料金	上限料金	備考
通常タイプ	なし	150 円	以降 15 分毎 +110 円	12 時間まで 1,800 円	短距離移動向き
スポーツタイプ	なし	200 円	以降 15 分毎 +150 円	12 時間まで 2,400 円	中長距離移動向き



(4) サイクルポート(自転車貸出・返却場所)

鳥取駅(北口)、民芸館通り横、鳥取城跡(鳥取県庁)、
ヤマタ鳥取砂丘ステーション、鳥取砂丘駐車場、
Enejet 吉方温泉 SS(株式会社トリベイ) ※合計6か所



(5) 利用方法

専用アプリ「HELLO CYCLING」の他、PayPay、LINE アプリからも利用可能。

貸出: アプリで会員情報を登録後、利用車両の近くでアプリ内の「開錠」ボタンをタップすることで、車両のスマートロックが自動で開錠する仕組み。また、スマートロックに掲載されている QR コードを読み取ることで利用することも可能。開錠後から利用(課金)が開始される。

返却: ラックに空きがあり返却が可能なポートをアプリ上で確認し駐輪の上、自転車に付属の「スマートロック」の「RETURN」ボタンを長押し、またはアプリの返却ボタンで簡単に返却完了。

※ポート内で貸出・返却することが可能な仕組みで、アプリから事前予約(30分前～)も可能。

(6) 決済方法

クレジットカード決済、キャリア決済(ドコモ、au、ソフトバンク)、PayPay ※貸出時に選択

(7) 委託先

鳥取市観光シェアサイクルコンソーシアム

<代表事業者>株式会社トリベイ <協力事業者>Open-Street 株式会社

※Open-Street 株式会社が提供するシステム「HELLO CYCLING」を利用。



(8) その他

8月1日(金)にメディア・関係団体向けの説明会を実施予定。

(利用方法を鳥取駅前ポートでレクチャー) ※詳細は後日、資料提供を予定。

2. 鳥取砂丘東西周遊タクシー実証事業について

鳥取砂丘東西を結ぶ新たな移動手段としての可能性を検証するため、ジャンボタクシーを 30 分間隔で定時運行し、観光二次交通の充実と鳥取砂丘周辺の周遊性の向上を目指す実証事業を行います。

(1) 運行期間

令和7年8月1日（金）～10月26日（日）

8月は毎日運行、9～10月は土日祝のみの運行 計50日間

(2) 運行時間

①8月：9：00～18：00、 ②9～10月：9：00～17：00

(3) 運行車両

ジャンボタクシー（運転手含め10人乗り）

(4) 運行形式

30分間隔で定時運行 ①8月：1日16便 ②9月～10月：1日14便

(5) 停留所

ヤマタ鳥取砂丘ステーション、SANDBOX TOTTORI、砂丘会館、砂丘センター見晴らしの丘

※計4か所

(6) 運行ルート・乗降ポイント

ヤマタ鳥取砂丘ステーション→SANDBOX TOTTORI→砂丘会館→砂丘センター
→SANDBOX TOTTORI→ヤマタ鳥取砂丘ステーション（所要時間23分）



(7) 料金

1乗車あたり：大人（13歳以上）300円

小児（12歳以下）100円

幼児（6歳以下） 無料

(8) 決済方法

現金、クレジットカード決済（乗車時又は降車時に支払い）

(9) 委託先

鳥取ハイヤー共同組合（運行事業者：日本交通株式会社、有限会社サービスタクシー）